



インターネットでの情報提供	
提供予定	10月28日

平成22年10月27日 県政記者クラブ・岐阜市政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
商工労働部モノづくり振興課	モノづくり担当	川西 和彦	058-272-1111 内線3097
GIFU ReCREATION 2010 実行委員会委員長		鷲見 栄児	058-277-4171

岐阜県民大文化祭「ギフレク」の開催！ ～県内モノづくり企業や若手デザイナー等の新たな交流が始まります～

県では、県内モノづくり産業の活性化を目的に、(株)メイド・イン・ジャパン・プロジェクト等と連携し、新商品開発や販路拡大、若手デザイナーやクリエイターのネットワークづくりなどに取り組んでおります。

その一環として、県内若手デザイナーやクリエイターが中心となり、岐阜県内で生まれた新たな製品、食品などをJR岐阜駅周辺に集結させ、岐阜県のモノづくり・コトづくり文化を発信するイベント「岐阜県民大文化祭「ギフレク」」が開催されますのでお知らせします。

県では、デザイナー・クリエイターの交流拡大と異業種間のネットワークの構築及び中心市街地のにぎわい創出の観点から、本事業の共催者として運営に参画し、県内の若い方々が中心となった取り組みを全面的に支援し、県内産業の振興につなげます。

記

1 ギフレクの概要

- (1) 開催日時 平成22年10月30日(土)・31日(日)
メイン会場開催時間 10/30 AM10:00～PM8:30
10/31 AM10:00～PM5:00
- (2) 開催場所 メイン会場 岐阜駅北口駅前広場
(信長広場/2Fデッキ/スクエア43デッキで複合的に展開)
エキシビジョン会場 アクティブG / シティタワー43 / ロフト
玉宮飲食店街 / 問屋街 ほか
- (3) 主催 GIFU ReCREATION 2010 実行委員会 (デザイナー/NPO法人/工務店/
設計事務所/飲食店など幅広い層で構成。県職員もメンバーとして参画。)
共催 岐阜県 / NPO法人メイド・イン・ジャパン・プロジェクト
後援 岐阜市 / JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会 / 岐阜新聞・岐阜放送

(4) コンセプト

「岐阜のなかでなにかを創造し表現すること」を参加ルールとした新しいお祭り。モノだけでなく、料理や農産物、絵やデザイン、スポーツなど、「モノ」や「コト」を新しく創り出す人を「クリエイター」と位置づけ、その中で生み出された岐阜ならではのクリエイションを集めた「岐阜の大文化祭」。

※ギフレクは「ギフレクレーション」の略。レクレーション (Recreation・休養や気晴らし、娯楽) とレクリエイション (Re-creation・再創造、新しく創造し表現すること) の意味を掛け合わせている。

(5) 主な内容

総勢100組以上の参加者による展示や発表、出店や販売が目玉。プロの人も趣味の人も大人も子供来場者一人一人が参加して楽しめるイベントとして開催。

①岐阜発クリエイション

モノづくり製品をはじめ、岐阜発のクリエイションが集結します。(21社(団体))

【主な出展企業】 岩崎模型製造(株)、GO.TECH、(株)ゼロ・スポーツ、
(有)大橋量器、RITON、(株)上杉木材店、(株)杉山製作所など

②ステージイベント

金の信長像の前に設営された特設ステージで、2日間にわたって様々なステージが展開されます。

【主なステージ】 羽島太鼓、ミナモと踊ろうwithサニーサイド幼稚園、
バイクトリアルステージ、香理ライブステージ、
岐阜美少女図鑑ステージ、岐阜についてシンポジウム、
こよみのよぶね点灯式など

③ギフトメシ屋台

岐阜の食文化を担う人気店が自慢の1品をひっさげて岐阜駅北側デッキ2Fに集結します。
(16店舗)

④ギフトフレクマーケット

岐阜で生まれた製品、花、フルーツ、食品、美容など「買う」ことでギフトを知っていただきます。(25店舗)

(6) 特徴ある取り組み

①美濃和紙リストバンドの配布

「とろろあおい」の種が漉き込んだリストバンドを配付し、家で植木鉢に植えて育てていただき、育てた植木鉢を来年のギフトフレクに持ってきていただくとするもの。育てていただいた「とろろあおい」は来年以降、美濃和紙を漉くために使用する。

②使われなくなった学校給食用食器の再利用

「極力・ゴミを排出しない」ことを実践するため、揖斐川町教育委員会のご協力のもと、現在使用していない学校給食用の食器をリユース食器として貸し出すほか、ワリバシカンパニーによる協力のもと、間伐材を原料にし、完全に自然の循環サイクルの中に戻すことのできる割り箸を使用。

2 モノづくり関係者のネットワークづくりに向けた県の取り組み

(1) G I F Uモノづくりネットワーク構築事業

県内のモノづくり産業の活性化を目的に、県内のモノづくり企業や、デザイナー、流通事業者などによる異業種間交流のネットワーク構築を図る本事業を委託実施。

この事業では、異業種間の連携を深めるネットワーク構築に向けたセミナーの開催や、消費者視点のモノづくりを推進するためのイベント開催などを行う。県は、この取り組みを通じて、モノづくり企業が、新たな商品開発や販売戦略などのヒントを得る環境を整備し、経営課題の解決を支援する。

(2) 具体的な事業展開

①G I F Uモノづくりネットワークセミナーの開催

・9月に第1回、10月に第2回を開催。今後、毎月1回の予定で県内各地において開催予定。
[今後の予定] 11月：関市、12月：美濃市、1月：岐阜市、2月：中津川市、3月：大垣市

②NAGOYA DESIGN WEEK(※)と連携

・NAGOYA DESIGN WEEKと連携し、10/14～17にラシック5F(名古屋市中区)のイベントスペースにおいて岐阜の優れた逸品を展示販売(出展企業数：14社)。

※デザインを通じた地域の活性化や地場産業の活性化、情報発信などを目的とするイベント。

2005年より名古屋市を中心に毎年開催されている

③ギフトフレクとの連携

・ギフトフレク開催中にG I F Uモノづくりネットワークブースを岐阜シティ・タワー43 2Fに出展し、岐阜の優れたモノづくり技術や製品を県内や名古屋圏の消費者に紹介。
・展示や販売を通じて、モノづくり企業、デザイナー、消費者が交流する場を提供し、お客様の声を今後のモノづくりに生かす。